

## 平成 29 年度授業アンケートについて

教育検証部会部会長 藤井 勲

平成 25 年度より授業改善のための授業アンケートを薬学部独自に実施している。問 1～15 の設問について、5 点を最良として学生が評価し、良かった点と改善してほしい点についても記述する。その結果は教務課が取りまとめ、講義担当者にフィードバックするとともに、講義担当者は授業アンケート報告書として、どのような点が良かったか、今後どう改善するかを報告し、全教員がその情報を共有できる体制をとっている。また、平成 28 年度から、基礎系実習科目については実習に即した設問に改訂し、Web ツールであるアイアシスタントを用いて 2 学年学実習 1、および 3 学年薬学実習 2 で授業アンケートを実施した。

### 1) 講義科目授業アンケート

平成 29 年度は、2 学年から 6 学年までの 83 の講義科目について授業アンケートを実施した。その全体の結果を次ページに示すが、6 年次の評価は少し低くなっているものの、全体的には授業に対する満足度（設問 15）が 3.4～4.4 近くであり、各設問の全体平均も 3.77～4.01 と概ね順調に授業が行われているものと考えられる。担当者 3 名以内の科目（63 科目）では、設問全体平均の最高が 4.35（2 学年 創剤学 1）で、最も低かった科目でも 3.51 であり、昨年度より全体的に評価が上がっている。

また、講義担当者が 4 人以上の講義（20 科目）の各科目の全体平均は 3.54～4.01 であり、こちらも概ね順調に授業が行われていると判断される。

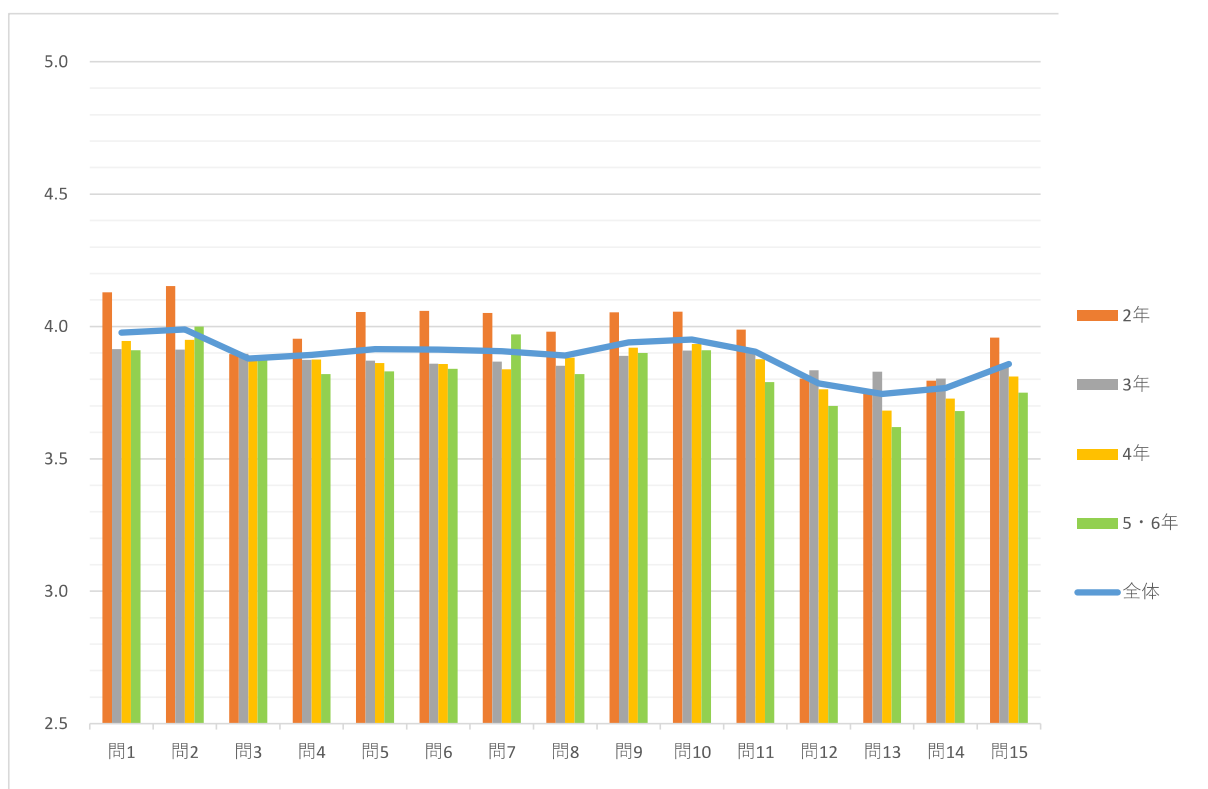
### 2) 実習科目授業アンケート

3 学年の看護体験実習、4 学年の薬学実習 3 と実務基礎実習については、講義科目授業アンケートと同じ設問でマークシートでアンケートを実施した。いずれの科目も全体平均で 4 前後の評価が得られており、実務系の実習に学生が意欲的に取り組んでいる様子が窺える。

2 年次薬学実習 1 および 3 年次薬学実習 2 の基礎系実習科目では、設問を実習に即したものに變更し、Web ツールを用いて、各担当講座ごとの実習終了時にアンケートを実施した。特に 3 年次薬学実習 2 では、回答期限を週末を挟んで時間的な余裕をとったためか、あるいは実習に対する慣れからかアンケートへの回答意欲がだんだんと減り、満足な回答数が得られない状況となってしまった。そこで、来年度からは、通常の講義と同様にマークシートを用いて、実習終了後直ぐに授業アンケートを実施する計画である。

4 月の第 1 回教員総会で評価の高かった科目担当者を毎年表彰しており、平成 29 年度は、2 学年 創剤学 1（佐塚先生、杉山育美助教）、2 学年 環境衛生学（名取教授、川崎助教）、2 学年 食品衛生学（杉山晶規准教授、米澤助教）と 1 学年 薬化学入門（河野教授）が表彰された。

## 平成 29 年度 授業アンケート各設問の学年平均



	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13	問14	問15
全体	4.0	4.0	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	4.0	3.9	3.8	3.7	3.8	3.9
2年	4.1	4.2	3.9	4.0	4.1	4.1	4.1	4.0	4.1	4.1	4.0	3.8	3.8	3.8	4.0
3年	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.8	3.8	3.8	3.9
4年	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.8	3.9	3.9	3.9	3.9	3.8	3.7	3.7	3.8
5・6年	3.9	4.0	3.9	3.8	3.8	3.8	4.0	3.8	3.9	3.9	3.8	3.7	3.6	3.7	3.8

※マークシートで実施した科目の結果のみを集計(自由科目は除く)

5・6年生の科目は集計対象が少ないため統合

### 【設問】

問1	シラバスは授業の目標、内容、評価方法を分かりやすく示していましたか。
問2	授業はシラバスに沿って行われていましたか。
問3	授業の内容は興味や関心が持てるものでしたか。
問4	授業の内容は理解できるものでしたか。
問5	配付資料、教科書などの教材は適切でしたか。
問6	板書やパワーポイントなどは適切でしたか。
問7	時間配分など、授業の進め方は適切でしたか。
問8	教員の説明は分かりやすかったですか。
問9	教員の話し方(言葉や声の調子など)は適切でしたか。
問10	教員の熱意が伝わってきましたか。
問11	教員は効果的に学生の参加(発言、自主的学習、作業など)を促しましたか。
問12	あなたは、質問、発言、自習などにより、この授業に積極的に取り組みましたか。
問13	あなたは、授業に対して予習と復習を積極的に行いましたか。
問14	あなたは、シラバスの目的を達成できたと思いますか。
問15	この授業は全体として満足できるものでしたか。

### 平成29年度薬学部授業アンケート BEST3

設問内容		全体平均
問1	シラバスは授業の目標、内容、評価方法を分かりやすく示していましたか。	4.00
問2	授業はシラバスに沿って行われていましたか。	4.01
問3	授業の内容は興味や関心が持てるものでしたか。	3.90
問4	授業の内容は理解できるものでしたか。	3.91
問5	配付資料、教科書などの教材は適切でしたか。	3.94
問6	板書やパワーポイントなどは適切でしたか。	3.94
問7	時間配分など、授業の進め方は適切でしたか。	3.93
問8	教員の説明は分かりやすかったですか。	3.91
問9	教員の話し方（言葉や声の調子など）は適切でしたか。	3.96
問10	教員の熱意が伝わってきましたか。	3.97
問11	教員は効果的に学生の参加（発言、自主的学習、作業など）を促しましたか。	3.93
問12	あなたは、質問、発言、自習などにより、この授業に積極的に取り組みましたか。	3.81
問13	あなたは、授業に対して予習と復習を積極的に行いましたか。	3.76
問14	あなたは、シラバスの目的を達成できたと思いますか。	3.79
問15	この授業は全体として満足できるものでしたか。	3.88

#### ◆総合評価 講義科目（教員3名以内で実施）（平均点3.91）

学年	科目名	教員名	所属	平均点
2	創剤学 1	佐塚 泰之 教授	創剤学講座	4.35
		杉山 育美 助教	創剤学講座	
		非常勤講師	-	
2	環境衛生学	名取 泰博 教授	衛生化学講座	4.346
		川崎 靖 助教	衛生化学講座	
2	食品衛生学	杉山 晶規 准教授	衛生化学講座	4.346
		米澤 正 助教	衛生化学講座	

・以上の科目は、来年度1回目の教員総会にて表彰を行う。

#### ◆総合評価 講義科目（教員4名以上で実施）（平均点3.76）

学年	科目名	教員名	所属	平均点
2	基礎総合講義1	藤井 勲 教授	天然物化学講座	4.013
		小澤 正吾 教授	薬物代謝動態学講座	
		弘瀬 雅教 教授	分子細胞薬理学講座	
		那谷 耕司 教授	臨床医化学講座	
		野中 孝昌 教授	構造生物学講座	
		河野 富一 教授	有機合成化学講座	
		藤本 康之 准教授	分子生物薬学講座	
2	薬学英语 2	駒野 宏人 教授	神経科学講座	4.012
		白石 博久 准教授	生体防御学講座	
		奥 裕介 講師	情報薬科学講座	
		鄒 鷗 特任講師	神経科学講座	
		学内講師	-	
4	実践衛生薬学	名取 泰博 教授	衛生化学講座	3.98
		杉山 晶規 准教授	衛生化学講座	
		米澤 正 助教	衛生化学講座	
		川崎 靖 助教	衛生化学講座	
		手塚 優 助教	薬剤治療学講座	
		学内講師	-	
		非常勤講師	-	